

SOLAN Dream Climbers

～夢に向かって一歩ずつ～

ビオトーププロジェクトの進捗⑤

～みんなで作るビオトープ～



12に入り、肌寒い日が増えてきました。4年生では、今月の大きな取り組みとして「ビオトーププロジェクト」を進めています。生き物たちが安心して暮らせる場所をみんなの手で作るこの活動に、子どもたちは心を一つにして取り組みました。

これまで、休み時間を使ってビオトープの池をつくるための掘削作業を行ってきました。目標は、設計図の池の形を掘り出すこと。この大きさは子どもたちにとっては大変な挑戦でしたが、みんなが力を合わせてスコップを持ち、一生懸命土を掘り進めていきました。



今回の活動では、地面の穴掘りだけではなく、看板作り、木枠作り、土の剪定、ろか装置づくりなどいくつかのグループに分かれて取り組みました。また、保護者ボランティアの皆様にもご協力いただきました。普段の学校生活では見られない大人と子どもの連携が見られ、保護者の方々が温かく子どもたちを励ましなが、意見を聞いて協力してくださる様子がとても印象的でした。こうしたサポートのおかげで、子どもたちは目標に向かって頑張る意欲をさらに高めていたように思います。

掘削作業を終えた後は、池に水をためるための「プールライナー」を敷く作業を行いました。このライナーは、水が漏れないようにするために必要なシートです。子どもたちは、石や根っこを丁寧に取り除きながらライナーを敷き詰める作業を進めました。それぞれが役割を持ち、互いに声を掛け合いながら作業をする姿はとても頼もしく、完成を目指す強い気持ちが伝わってきました。



残念ながら、時間の都合でビオトープ全体の完成には至りませんでした。池の基本的な形をつくり、次のステップに進める基盤を整えることができました。この活動を通して、子どもたちは「協力することの大切さ」を身をもって体験できたと思います。

今後は池に水を入れ、周囲に植物を植えたり、生き物が暮らしやすい環境を整えたりしていく予定です。この活動を通じて、子どもたちには自然の仕組みや命の大切さを学んでほしいと考えています。



ビオトープが完成するのはもう少し先になりますが、子どもたちの中には「完成したらどんな生き物が来るかな？」と、すでに期待で胸を膨らませている様子も見られます。このプロジェクトが子どもたちにとって忘れられない学びと達成感を与えるものになるよう、引き続き支えてまいります。

これからも、みんなで力を合わせてこのプロジェクトを完成させていきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

